

MAT Media Ambition Tokyo

テクノロジーアートを都市へ実装する実験的なカルチャーイベント
“MEDIA AMBITION TOKYO 2016 (メディア アンビション トーキョー2016)”
2016年2月26日(金) - 3月21日(月・祝)まで都内各所で開催



主催 MAT実行委員会
六本木ヒルズ / CG-ARTS協会 / JTQ Inc. / Rhizomatiks

会期 2016年2月26日(金)-3月21日(月・祝)
開催期間は会場によって異なります。

会場

- 01. 六本木ヒルズ [六本木]
- 02. INTERSECT BY LEXUS - TOKYO [青山]
- 03. IMA CONCEPT STORE [六本木]
- 04. アンスティチュ・フランセ東京 [飯田橋]
- 05. デジタルハリウッド大学 [御茶ノ水]
- 06. Apple Store, Ginza [銀座]

- 07. Apple Store, Omotesando [表参道]
- 08. TSUTAYA TOKYO ROPPONGI [六本木]
- 09. 代官山 蔦屋書店 [代官山]
- 10. チームラボ [水道橋]
- 11. 寺田倉庫 [天王洲]
- 12. 日本科学未来館 [お台場]

About MEDIA AMBITION TOKYO 2016

今年で4回目を迎えるMEDIA AMBITION TOKYO [MAT] は、最先端のテクノロジーカルチャーを実験的なアプローチで都市実装するリアルショーケースです。2016年は開催エリアを拡大し、六本木を中心に、青山・銀座・飯田橋・御茶の水・お台場・天王洲等、都内各所を舞台に最先端のアートや映像、音楽、パフォーマンス、ハッカソンやトークショー等が集結します。

国内外の様々な分野のイノベーターや企業、イベントが参画することで、多様なプログラムが都市のあちこちに有機的に増殖し、拡大し、つながり、MATはこれらを含む活動体として成長を続けています。

2020年、そしてその先の未来を見据えて移動や通信、情報を含んだ都市システムのありかたが大きく変化している今、都市の未来を創造するテクノロジーの可能性を東京から世界へ提示。ジャンルやカテゴリーの枠を超えたボーダーのない自由な実証実験により、未来を変革するムーブメントを実体化するようなテクノロジーアートの祭典を目指します。

【プレスマテリアルのダウンロード先】
<http://www.mediaambitiontokyo.jp>

【取材及び本件に関するお問い合わせ先】

HiRAO INC 担当:御船 mifune@hirao-inc.com ・坂口 tomomi@hirao-inc.com / Tel 03-5771-8808 / Fax 03-5410-8858

< MAT EXPERIENCE >

最先端のテクノロジーとアートが掛け合わされたインスタレーション

01. 六本木ヒルズ

① 「MAT LAB」 at 森タワー52階 東京シティビュー

アーティスト：Rhizomatiks Architecture、近藤 玄大 + 山浦 博志 + 小西 哲哉 [exiii]、WOW、平川紀道 × LEXUS、藤井直敬 + GRINDER-MAN + EVALA、Eugene Kangawa × Spiber × THE NORTH FACE、水口哲也 + Rhizomatiks Architecture + Keio Media Design、Olga [Etw.Vonneguet] 他
[DIGITAL CHOC 2016 コラボレーションアーティスト]1024 architecture、Alex Augier
日程：2016年2月26日(金)-3月21日(月・祝) / 時間：10:00-22:00 / 入場料：1800円(東京シティビュー入場料)

② Relight Days at 六本木ヒルズけやき坂『Counter Void』

アーティスト：Relight Project
日程：2016年3月11日(金)-13日(日) / 入場料：無料

③ 「Everything is as it is」 at ウェストウォーク2F仮囲い

アーティスト：ダグラス・ディアス + Rhizomatiks Architecture
日程：2016年2月16(火)-29日(月) / 入場料：無料
期間中、ダグラス・ディアスによるライブドローイングを実施予定

02. INTERSECT BY LEXUS - TOKYO / アーティスト：松尾 高弘 (LUCENT)

作品名：White Rain for LEXUS / 場所：1F GARAGE / 日程：2016年2月26(金)-3月21日(月・祝) / 時間：11:00-22:00 / 入場料：無料

03. IMA CONCEPT STORE / アーティスト：FIG LAB, obx

作品名：RGB, Peek-A-Boo / 場所：AXIS 3F IMA CONCEPT STORE / 日程：2016年2月26(金)-3月12日(土) 火-土：11:00-19:00、定休日：日・月・祝祭日 / 入場料：無料

04. アンスティチュ・フランセ東京 / 第5回「デジタル・ショック」DIGITAL CHOC 2016

場所：アンスティチュ・フランセ東京、他 / 日程：2016年2月19日(金)-3月21日(月・祝)

05. デジタルハリウッド大学 / Fashion Tech Summit #001

場所：御茶ノ水ソラシティ デジタルハリウッド大学 / 日程：2016年3月4日(金)10:00-6日(日)18:00 / 入場料：無料

09. 代官山 蔦屋書店 / アーティスト：未定

作品名：未定 / 場所：代官山T-SITE GARDEN GALLERY / 日程：未定 / 時間：未定 / 入場料：無料

10. チームラボ / アーティスト：チームラボ

作品名：チームラボのオフィス体験ツアー / 場所：チームラボ / 日程：未定 / 入場料：無料

11. 寺田倉庫 / アーティスト：名和 晃平 + ダミアン・ジャレ

作品名：Vessel (上映) / 場所：寺田倉庫 / 日程：未定 / 入場料：未定

12. 日本科学未来館 / 学生CGコンテスト Campus Genius Meeting

場所：日本科学未来館7F / 日程：2016年3月4日(金) 17:00-20:30、3月5日(土)&3月6日(日) 10:00-17:00 / 入場料：無料
主催：CG-ARTS協会

< MAT TALK >

未来志向のアイデアを語るトークセッション

01. 六本木ヒルズ森タワー 52階 東京シティビュー (定員50名)

水口 哲也 × 齋藤 精一 日程：2016年3月3日(木) 19:00-20:00 / 入場料：1800円(東京シティビュー入場料)
平川 紀道 × 谷川 じゅんじ 日程：2016年3月15日(火) 19:00-20:00 / 入場料：1800円(東京シティビュー入場料)
※LEXUS LC500のデザイナーにもご登壇いただく予定です。

04. アンスティチュ・フランセ東京 (定員100名) DIGITAL CHOC 2016コラボレーションイベント

1024 architecture × 齋藤 精一 × 若林 恵(モデレーター) 日程：2016年2月24日(水) 19:00- / 入場料：500円 (学生・会員無料)

06. Apple Store, Ginza (定員100名)

齋藤 精一 × 猪子 寿之 × 谷川 じゅんじ 日程：2016年3月13日(日) 16:00-17:00 / 入場料：無料
宮島 達男 × 名和 晃平 × 谷川 じゅんじ(モデレーター) 日程：2016年3月13日(日) 18:00-19:00 (予定) / 入場料：無料

07. Apple Store, Omotesando (定員：未定)

於保 浩介 × 松尾 高弘 × 谷川 じゅんじ 日程：2016年3月5日(土) 17:00-18:00 / 入場料：無料

02. INTERSECT BY LEXUS - TOKYO (定員：未定)

松尾 高弘氏による作品紹介 日程：2016年3月5日(土) 18:20-19:00 / 入場料：無料
※ Apple Store, Omotesandoでのトークイベント終了後、INTERSECT BY LEXUS - TOKYOにて松尾氏による「White Rain for LEXUS」の作品解説を行います。

08. TSUTAYA TOKYO ROPPONGI (定員50名)

宮島 達男 × 津田 大介 × 齋藤 精一 × 菊池 宏子(モデレーター) 日程：2016年1月28日(木) 19:30-21:00 / 入場料：無料 ※イベントの申込みは終了いたしました。

< MAT LIVE >

先鋭的な電子音響と映像が一体化したライブパフォーマンス

01. 六本木ヒルズ森タワー 52階 東京シティビュー

MEDIA AMBITION TOKYO オープニングライブ 渋谷 慶一郎プロデュース 「Digitally Show」
日程：2016年2月26日(金) / 時間：20:00-24:00 / 入場料：当日 4320円(税込)、前売り 3780円(税込)

【取材及び本件に関するお問い合わせ先】

HIRAO INC 担当:御船 mifune@hirao-inc.com ・坂口 tomomi@hirao-inc.com / Tel 03-5771-8808 / Fax 03-5410-8858

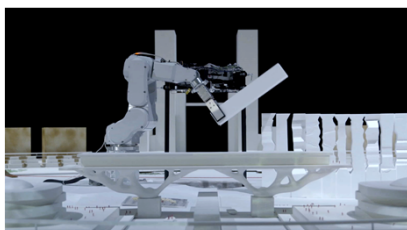
<MAT EXPERIENCE>

01. 六本木ヒルズ 森タワー52階 東京シティビュー

[六本木]

アーティストと企業による新しい都市実験の場「MAT LAB」

日程: 2016年2月26日(金)-3月21日(月・祝) / 時間: 10:00-22:00
入場料: 1800円(東京シティビュー入場料)



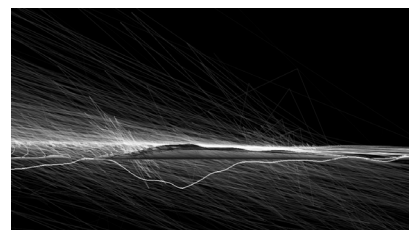
新しい建築表現を追及する人間と空間の実験

Rhizomatiks Architecture
作品名: SPACE EXPERIMENT #001



革命的な電動義手で社会を変える

近藤 玄大 + 山浦 博志 + 小西 哲哉 [exiii]
作品名: handiii / HACKberry



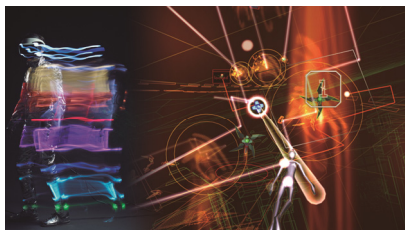
人間の感性とテクノロジーが切り開く、表現の新しい地平

平川 紀道 x LEXUS
作品名: the view [for LEXUS LF-LC]



自己認識と身体感覚の新しい体験

藤井 直敬 + GRINDER-MAN + EVALA
作品名: The Mirror



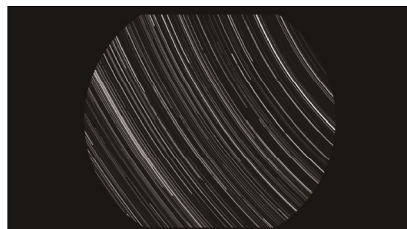
視覚・聴覚・触覚が刺激される究極の共感覚体験

水口 哲也 + Rhizomatiks Architecture +
Keio Media Design
作品名: Rez Infinite - Synesthesia Suit



3Dホログラムで追求する映像実験

WOW
作品名: birth of light /
3d laser mist hologram (仮)



地球を穿つ穴の先に広がる景色

Eugene Kangawa
作品名: Syndrome / Earth Hole



人工合成クモ糸で作られた革新的な繊維のフィロソフィー

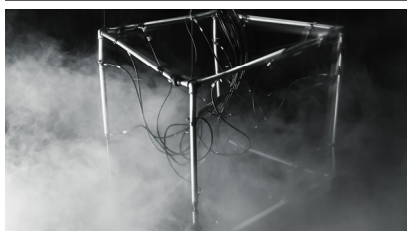
THE NORTH FACE x Spiber with EUGENE
KANGAWA
作品名: MOON PARKA with SANSUI



導電性接着剤による新しいウェアラブルの表現

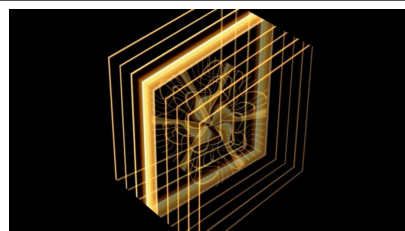
Olga [Etw.Vonneguet]
作品名: possibility

DIGITAL CHOC 2016 コラボレーションアーティスト



シンプルな立方体が、生き物のように蠢撃する

1024 architecture
作品名: WALKING Cube



現実との関係性を問う、オーディオビジュアル・スカルプチャー

Alex Augier
作品名: vVvoxel

【プレスマテリアルのダウンロード先】
<http://www.mediaambitiontokyo.jp>

【取材及び本件に関するお問い合わせ先】

HiRAO INC 担当:御船 mifune@hirao-inc.com ・坂口 tomomi@hirao-inc.com / Tel 03-5771-8808 / Fax 03-5410-8858

<MAT EXPERIENCE>

01. 六本木ヒルズ

六本木ヒルズけやき坂『Counter Void』

[六本木]



宮島達男『Counter Void』2003年 テレビ朝日所蔵作品

2011年3月13日の消灯から5年ぶりとなる『Counter Void』の再点灯など、未来の生き方や人間のあり方を考える3日間のイベント

アーティスト：Relight Project

プロジェクト名：Relight Days

場所：六本木ヒルズけやき坂『Counter Void』

日程：2016年3月11日(金) - 13日(日) / 入場料：無料

主催：東京都、アーツカウンシル東京（公益財団法人東京都歴史文化財団）/ 特定非営利活動法人インビジブル

特別協力：MEDIA AMBITION TOKYO

<http://relight-project.org/>

01. 六本木ヒルズ

ウェストウォーク 2F仮囲い

[六本木]



身体データのビジュアライゼーション

アーティスト：ダグラス・ディアス + Rhizomatiks Architecture

作品名：Everything is as it is

場所：六本木ヒルズウェストウォーク 2F仮囲い

日程：2016年2月16(火) - 29日(月) / 入場料：無料

期間中、ダグラス・ディアスによるライブドローイングを実施予定

02. INTERSECT BY LEXUS – TOKYO

[青山]



LEXUSのボディに反射して輝く無数の光群
雨のように流れる先進的なモーションライティング

アーティスト：松尾 高弘 (LUCENT)

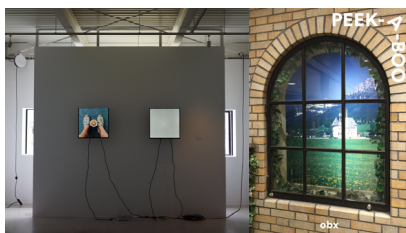
作品名：White Rain for LEXUS

場所：INTERSECT BY LEXUS – TOKYO 1F GARAGE

日程：2016年2月26(金) - 3月21日(月・祝) / 時間：11:00-22:00 / 入場料：無料

03. IMA CONCEPT STORE

[六本木]



画像のピクセル情報で機械と人間の関係を可視化した作品と
写真、拡張現実、現実世界の要素が循環する新しい形の写真集によるエキシビジョン

アーティスト：FIG LAB, obx

作品名：RGB, Peek-A-Boo

場所：AXIS 3F IMA CONCEPT STORE

日程：2016年2月26(金) - 3月12日(土) 火 - 土：11:00-19:00、定休日：日・月・祝祭日 / 入場料：無料

04. アンスティチュ・フランセ東京

[飯田橋]



「フューラマ（未来展望）」をテーマに人工知能やバイオテクノロジー、ロボット工学などに対する未来像を表現「第5回 デジタル・ショック」とのコラボレーション

第5回 デジタル・ショック

アーティスト：David Benqué、落合 陽一、Alain Bublex、Goh Uozumi、Sati、他

場所：アンスティチュ・フランセ東京、他

日程：2016年2月19日(金) - 3月21日(月・祝)

主催：アンスティチュ・フランセ日本

www.institutfrancais.jp/tokyo/digitalchoc2016

【プレスマテリアルのダウンロード先】

<http://www.mediaambitiontokyo.jp>

【取材及び本件に関するお問い合わせ先】

HiRAO INC 担当:御船 mifune@hirao-inc.com ・坂口 tomomi@hirao-inc.com / Tel 03-5771-8808 / Fax 03-5410-8858

<MAT EXPERIENCE>

05. デジタルハリウッド大学

[御茶ノ水]



東京をFashionTechのスタートアップハブに トーク、ハッカソン、パネルディスカッション、エキシビション Fashion Tech Summit #001

場所: 御茶ノ水ソラシティ アカデミア デジタルハリウッド大学
 日程: 2016年3月4日(金)10:00-6日(日)18:00 / 入場料:無料
 主催: デジタルハリウッド大学
 プロデューサー: デジタルハリウッド大学 杉山知之研究室 ヒラタモトヨシ研究員
 共同企画運営: スタイラー株式会社、Psychic VR Lab、トーマツベンチャーサポート株式会社
 協賛: ユニティ・テクノロジーズ・ジャパン合同会社、株式会社マウスコンピューター

09. 代官山 蔦屋書店

[代官山]



開放的なギャラリー空間で体験型のアートを展示

アーティスト: 未定

作品名: 未定

場所: 代官山T-SITE GARDEN GALLERY

日程: 未定 / 入場料: 未定

10. チームラボ

[水道橋]



チームラボの原動力が詰まった創作の現場を体験

チームラボのオフィス体験ツアー

アーティスト: チームラボ

場所: チームラボ

日程: 未定 / 入場料: 無料

定員: 1回20名

11. 寺田倉庫

[天王洲]



美術と舞台芸術、二つの世界をつなぐ「身体」の映像表現

アーティスト: 名和 晃平 + ダミアン・ジャレ

作品名: Vessel (上映)

場所: 寺田倉庫

日程: 未定 / 入場料: 未定

※アーティスト名和晃平氏によるトークイベントも開催予定です。

12. 日本科学未来館

[お台場]

ARE YOU A
CAMPUS
GENIUS?

学生 CG コンテスト

新しいテクノロジーに向かいあった多様な表現と 未来のクリエイティブを担っていく新しい才能に出会えます

学生CG コンテスト Campus Genius Meeting

場所: 日本科学未来館7F

日程: 2016年3月4日(金) 17:00-20:30、3月5日(土) & 3月6日(日) 10:00-17:00 / 入場料: 無料

内容: 第21回学生CGコンテスト受賞作品の展示、上映、トークイベントなど

主催: CG-ARTS協会 (公益財団法人 画像情報教育振興協会)

<http://campusgenius.jp>

【プレスマテリアルのダウンロード先】

<http://www.mediaambitiontokyo.jp>

【取材及び本件に関するお問い合わせ先】

HIRAO INC 担当:御船 mifune@hirao-inc.com ・坂口 tomomi@hirao-inc.com / Tel 03-5771-8808 / Fax 03-5410-8858

<MAT TALK>

01. 六本木ヒルズ

[六本木]

デジタルとリアルの新たな身体性 (仮)

日程：2016年3月3日(木) 19:00-20:00

会場：六本木ヒルズ森タワー52階 東京シティビュー



レゾネア代表
水口 哲也



Rhizomatiks
齋藤 精一

※水口氏とRhizomatiks Architectureの作品「Rez Infinite - Synesthesia Suit」の前でトークを行います。

入場料：1800円（東京シティビュー入場料） / 定員：50名
応募方法：メールタイトルに「3月3日観覧希望」とご記入のうえ、住所・電話番号・氏名・年齢・ご職業を明記し info@mediaambitiontokyo.jpにお送りください。
応募締切：2月25日（木） / 抽選で50名様をご招待致します。

水口 哲也（メディアデザイナー / レゾネア代表 / 慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科(Keio Media Design) 特任教授)
ビデオゲーム、音楽、映像、アプリケーション設計など、共感覚的アプローチで創作活動を続けている。2001年、「Rez」を発表。その後、音楽の演奏感をもったパズルゲーム「ルミネス」(2004)、キネクトを用い指揮者のように操作しながら共感覚体験を可能にした「Child of Eden」(2010)、RezのVR拡張版である「Rez Infinite」(2016)など、独創性の高いゲーム作品を制作し続けている。また音楽と映像のハイブリッドユニット「Genki Rockets」のメンバーとして、作詞プロデュースや映像演出、地球温暖化抑制のための地球型コンサート『Live Earth』(2007)においてはアル・ゴア元副大統領のホログラム映像によるオープニングアクトの演出などを手掛ける。2002年文化庁メディア芸術祭特別賞、Ars Electronicaインタラクティブアート部門Honorary Mentionなどを受賞（以上Rez）。2006年には全米プロデューサー協会（PGA）とHollywood Reporter誌が合同で選ぶ「Digital 50」（世界のデジタル・イノヴェイター50人）の1人に選ばれる。2007年文化庁メディア芸術祭エンターテインメント部門審査主査、2009年日本賞審査員、2010年芸術選奨選考審査員などを歴任。

齋藤 精一（Creative Director / Technical Director : Rhizomatiks / Media Ambition Tokyo実行委員会）
1975年神奈川県生まれ。建築デザインをコロンビア大学建築学科(MSAAD)で学び、2000年からNYで活動を開始。その後ArnellGroupにてクリエイティブとして活動し、2003年の越後妻有トリエンナーレでアーティストに選出されたのをきっかけに帰国。その後フリーランスのクリエイティブとして活躍後、2006年にライゾマティクスを設立。建築で培ったロジカルな思考を基に、アート・コマーシャルの領域で立体・インタラクティブの作品を多数作り続けている。2009年-2014年国内外の広告賞にて多数受賞。現在、株式会社ライゾマティクス代表取締役、東京理科大学理工学部建築学科非常勤講師、京都精華大学デザイン学科非常勤講師。2013年D&AD Digital Design部門審査員、2014年カンヌ国際広告賞Branded Content and Entertainment部門審査員。2015年ミラノエキスポ日本館シアターコンテンツディレクター、六本木アートナイト2015にてメディアアートディレクター。グッドデザイン賞2015審査員。

人間の感性とテクノロジーが切り開く、表現の新しい地平(仮)

日程：2016年3月15日 (火) 19:00-20:00

会場：六本木ヒルズ森タワー52階 東京シティビュー



アーティスト
平川 紀道



JTQ
谷川 じゅんじ

※平川氏の作品「the view [for LEXUS LF-LC]」の前でトークを行います。

入場料：1800円（東京シティビュー入場料） / 定員：50名
応募方法：メールタイトルに「3月15日観覧希望」とご記入のうえ、住所・電話番号・氏名・年齢・ご職業を明記し info@mediaambitiontokyo.jpにお送りください。
応募締切：3月5日（土） / 抽選で50名様をご招待致します。

平川 紀道
コンピュータ・プログラミングによるリアルタイム処理を用いた映像音響インスタレーションを中心に国内外の美術展、メディア・アート・フェスティバルで発表。アリス・エレクトロニカ2008インタラクティブ・アート部門優秀賞ほか受賞多数。池田亮司、大友良英、三上晴子の作品制作への参加、Typingmonkeysとしてのライブ・パフォーマンス、ARTSATプロジェクト（衛星芸術プロジェクト）におけるアーティストティック・ディレクションなど、活動は多岐に渡る。

谷川 じゅんじ（JTQ代表 / スペースコンポーザー / Media Ambition Tokyo実行委員会）
1965年生まれ。2002年、空間クリエイティブカンパニー・JTQを設立。
「空間をメディアにしたメッセージの伝達」をテーマにイベント、エキシビジョン、インスタレーション、商空間開発など目的にあわせたコミュニケーションコンテントを構築、デザインと機能の二面からクリエイティブ・ディレクションを行う。D&AD賞入選。DDA大賞受賞、優秀賞受賞、奨励賞受賞、他入賞多数。

※LEXUS LC500のデザイナーにもご登壇いただく予定です。

【プレスマテリアルのダウンロード先】
http://www.mediaambitiontokyo.jp

【取材及び本件に関するお問い合わせ先】

HIRAO INC 担当:御船 mifune@hirao-inc.com ・坂口 tomomi@hirao-inc.com / Tel 03-5771-8808 / Fax 03-5410-8858

<MAT TALK>

04. アンスティチュ・フランセ東京

Digital Choc & Media Ambition Tokyo コラボレーション・トーク

[飯田橋]

現実とデジタルの建築のはざままで



audio visual label

1024 architecture 齋藤 精一



Rhizomatiks

齋藤 精一



モデレーター
『WIRED』日本版編集長

若林 恵

日程：2016年2月24日（水）19:00-

会場：アンスティチュ・フランセ東京

入場料：一般500円、学生、会員無料
応募方法：当日券のみ。開演1時間前よりチケットおよび整理券を配布いたします。

1024 architecture

ピエール・シュネデルとフランソワ・ヴンシェルに創立された国際的にも高く評価されているクリエイティブ・レーベル。建築的なアプローチによる分野横断型のオーディオビジュアル・インスタレーション作品を次々と発表。ハイテクノロジーとローテクノロジー、身体と空間、サウンドとヴィジュアル、アートと建築など、境界を行き来する作品を打ち出している。

若林 恵（『WIRED』日本版編集長）

1971年生まれ。ロンドン、ニューヨークで幼少期を過ごす。早稲田大学第一文学部フランス文学科卒業。大学卒業後、出版社平凡社に入社。『月刊 太陽』の編集部スタッフとして、日本の伝統文化から料理、建築、デザイン、文学などカルチャー全般に関わる記事の編集に携わる。2000年にフリー編集者として独立し、以後、雑誌、フリーペーパー、企業広報誌の編集制作などを行ってきたほか、展覧会の図録や書籍の編集も数多く手がける。また、音楽ジャーナリストとしてフリージャズからK-POPまで、広範なジャンルの音楽記事を手がけるほか、音楽レーベルのコンサルティングなども。2011年より現職。趣味はBOOKOFFでCDを買うこと。

※齋藤氏プロフィールは前頁参照

08. TSUTAYA TOKYO ROPPONGI

Relight Project x MEDIA AMBITION TOKYO コラボレーション・トーク

[六本木]

Relight Project x MEDIA AMBITION TOKYO・Relight Session Vol.2

ソーシャリー・エンゲージド・アート：行動するおとこたち

日程：2016年1月28日(木) 19:30-21:00

会場：TSUTAYA TOKYO ROPPONGI 2階



Photo: Courtesy Lison Gallery Milano

アーティスト
Relight Projectメンバー
宮島 達男



ジャーナリスト
メディアアクティビスト
津田 大介



Rhizomatiks
齋藤 精一



モデレーター
特定非営利活動法人インビジブル
菊池 宏子

入場料：無料 / 定員：50名

主催：東京都、アーツカウンシル東京（公益財団法人東京都歴史文化財団）、特定非営利活動法人インビジブル
特別協力：MEDIA AMBITION TOKYO

※申し込みが定員に達したため、受付を終了しました。

宮島 達男（アーティスト / Relight Projectメンバー）

現代美術家。京都造形芸術大学/東北芸術工科大学 副学長。1986年東京芸術大学大学院修了。1988年ヴェネツィア・ビエンナーレに招待され国際的に注目を集める。以来、「Art in You（芸術はあなたの中にある）」という考え方を基盤に、発光ダイオード（LED）を使った数字の作品やCG、ビデオなどで作品制作。これまで、世界30か国250か所以上で発表する。1998年ロンドン・インスティテュート名誉博士。

津田 大介（ジャーナリスト / メディアアクティビスト）

ジャーナリスト/メディア・アクティビスト。ポリティクス編集長。早稲田大学社会科学部卒。大阪経済大学客員教授。京都造形芸術大学客員教授。テレビ朝チャンネル2「津田大介 日本にプラス」キャスター。フジテレビ「みんなのニュース」ネットナビゲーター。一般社団法人インターネットユーザー協会（MIAU）代表理事。株式会社ナターシャCo-Founder。メディア、ジャーナリズム、IT・ネットサービス、コンテンツビジネス、著作権問題などを専門分野に執筆活動を行う。ソーシャルメディアを利用した新しいジャーナリズムをさまざまな形で実践。世界経済フォーラム（ダボス会議）「ヤング・グローバル・リーダーズ2013」選出。主な著書に『ウェブで政治を動かす！』（朝日新書）、『動員の革命』（中公新書ラクレ）、『情報の呼吸法』（朝日出版社）、『Twitter社会論』（洋泉社新書）、『未来型サバイバル音楽論』（中公新書ラクレ）ほか。2011年9月より週刊有料メールマガジン「メディアの現場」を配信。

菊池 宏子（特定非営利活動法人インビジブル クリエイティブ・ディレクター / Relight Projectメンバー）

美大大学院卒業後、MITリストビジュアルアーツセンター、ボストン美術館、文化施設、そしてコミュニティ開発NPOにて、アートを生かしたコミュニティデザイン、地域再生事業など多数携さわる。米国在住20年を経て、東日本大震災を機に東京に戻り現在に至る。わわプロジェクト、あいちトリエンナーレ2013などで従事。他、武蔵野美術大学、立教大学兼任講師、NPO法人アート&ソサエティ研究センター理事なども務めている。

※齋藤氏プロフィールは前頁参照

【プレスマテリアルのダウンロード先】

<http://www.mediaambitiontokyo.jp>

【取材及び本件に関するお問い合わせ先】

HIRAO INC 担当:御船 mifune@hirao-inc.com ・坂口 tomomi@hirao-inc.com / Tel 03-5771-8808 / Fax 03-5410-8858

<MAT TALK>

06. Apple Store, Ginza

[銀座]

テクノロジーアートが見る野望 (仮)



Rhizomatiks
齋藤 精一



teamLab
猪子 寿之



JTO
谷川 じゅんじ

日程：2016年3月13日(日) 16:00-17:00

会場：Apple Store, Ginza 3階シアター

入場料：無料 / 定員：100名

応募方法：2月上旬に公式ウェブサイト

<http://www.mediaambitiontokyo.jp> にて発表いたします。

猪子 寿之 (チームラボ代表)

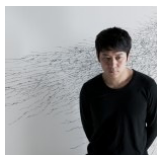
1977年、徳島市出身。2001年東京大学工学部計数工学科卒業と同時にチームラボ創業。チームラボは、プログラマー・エンジニア、CGアニメーター、絵師、数学者、建築家、ウェブデザイナー、グラフィックデザイナー、絵師、編集者など、デジタル社会の様々な分野のスペシャリストから構成されているウルトラテクノロジスト集団。アート・サイエンス・テクノロジー・クリエイティブの境界線を曖昧にしながら活動している。

※齋藤氏、谷川氏プロフィールは前頁参照

時の経過がアートにもたらすもの (仮)



アーティスト
Relight Projectメンバー
宮島 達男



SANDWICH
名和 晃平



モデレーター
JTO
谷川 じゅんじ

日程：2016年3月13日 (日) 18:00-19:00 (予定)

会場：Apple Store, Ginza 3階シアター

入場料：無料 / 定員：100名

応募方法：2月上旬に公式ウェブサイト

<http://www.mediaambitiontokyo.jp> にて発表いたします。

名和 晃平 (彫刻家 / SANDWICH代表)

1975年大阪府生まれ。京都を拠点に活動。クリエイティブプラットフォーム「SANDWICH」代表。京都造形芸術大学大学院芸術研究科教授。ビーズやプリズム、発泡ポリウレタン、シリコンオイルなどの現代的な素材を用いて、造形の新たな可能性を切り拓く。

※宮島氏、谷川氏プロフィールは前頁参照

07. Apple Store, Omotesando / 02. INTERSECT BY LEXUS – TOKYO

[表参道 / 青山]

アートと商業、表現の可能性 (仮)



WOW
於保 浩介



LUCENT
松尾 高弘



JTO
谷川 じゅんじ

①於保氏、松尾氏、谷川氏によるトークセッション

会場：Apple Store, Omotesando

日程：2016年3月5日(土) 17:00-18:00

②松尾氏による作品紹介

会場 INTERSECT BY LEXUS – TOKYO

日程：2016年3月5日(土) 18:20-19:00

※トークイベント終了後、18時20分より青山のINTERSECT BY LEXUS – TOKYOにて松尾氏による「White Rain for LEXUS」の作品解説を行います。

入場料：無料 / 定員：未定

応募方法：2月上旬に公式ウェブサイト <http://www.mediaambitiontokyo.jp>

にて発表いたします。

於保 浩介 (WOWクリエイティブディレクター)

多摩美術大学グラフィックデザイン科卒業大手広告代理店を経てWOWに参加。広告を中心とした映像全般(CM、VI、PV)のプランニング及びクリエイティブディレクションを手がける。近年は空間を意識した映像表現に力を入れ、さまざまなインスタレーション映像のディレクションを国内外で手がけ活動領域を広げている。

松尾 高弘 (LUCENT)

1979年生まれ。LUCENT代表。映像、照明、テクノロジー、インタラクションと、美的表現を融合させる光のインスタレーションを手がける。自ら制作する映像やライティング、プログラミングなど、多彩な表現と技術によりアートワークを一貫して構築。自然界の現象と法則性、イマジネーションによる繊細な光の表現と、直感的な参加性によるエモーショナルな作品群によって、世界各国のアート展、パブリックスペースのインスタレーション、商空間のインタラクティブアート、ラグジュアリーブランドのためのアートワークなどを展開。

※谷川氏プロフィールは前頁参照

【プレスマテリアルのダウンロード先】

<http://www.mediaambitiontokyo.jp>

【取材及び本件に関するお問い合わせ先】

HiRAO INC 担当:御船 mifune@hirao-inc.com ・坂口 tomomi@hirao-inc.com / Tel 03-5771-8808 / Fax 03-5410-8858



MEDIA AMBITION TOKYO オープニングライブ
渋谷慶一郎プロデュース「Digitally Show」

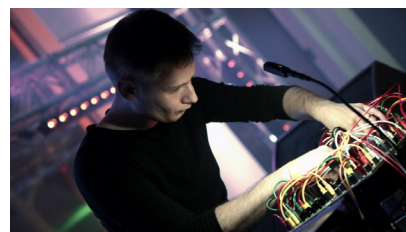
アーティスト：渋谷 慶一郎、Alex Augier (DIGITAL CHOC 2016 & Scopitone コラボレーションアーティスト) 他

日程：2016年2月26日(金) / 時間：20:00-24:00

入場料：当日 4320円(税込)、前売り 3780円(税込)
チケット販売：2月上旬より販売予定 (2月上旬に公式ウェブサイト
<http://www.mediaambitiontokyo.jp>にて発表いたします)



渋谷 慶一郎



DIGITAL CHOC 2016 & Scopitone コラボレーションアーティスト
Alex Augier

MAT Committee

ROPPONGI HILLS / CG-ARTS協会 / JTQ Inc. / Rhizomatiks

MAT Partner

INTERSECT BY LEXUS – TOKYO / Culture Convenience Club

Media Partners

WIRED JAPAN / 美術手帖 / HIP

PR Partners

HiRAO INC / Getty Images Japan K.K.

Special Cooperation

寺田倉庫 / Digital Hollywood University / Relight Project / Institut français du Japon - Tokyo/
IMA CONCEPT STORE(amana inc.) / 日本科学未来館

WEB <http://www.mediaambitiontokyo.jp>

Facebook <http://www.facebook.com/mediaambitiontokyo>

【プレスマテリアルのダウンロード先】
<http://www.mediaambitiontokyo.jp>

【取材及び本件に関するお問い合わせ先】

HiRAO INC 担当:御船 mifune@hirao-inc.com ・坂口 tomomi@hirao-inc.com / Tel 03-5771-8808 / Fax 03-5410-8858